

農業農村の情報基盤整備の推進

主催：全国農村振興技術連盟 ・ (公社) 農業農村工学会

<趣旨>

人口減少、高齢化が進行する農村地域において、農業水利施設、農業集落排水施設等の農業農村インフラの管理の省力化・高度化を図るとともに、地域活性化やスマート農業の実装を促進していく必要があります、その基盤として情報通信環境が不可欠です。農林水産省では農山漁村振興交付金により、こうした情報通信環境整備対策を進めています。今年度の東京フォーラムではこうした情報通信整備がどのように進められているのか、また、その推進を支える情報通信技術の内容について、現在と近未来の姿について、専門家から学ぶ機会としたいと思います。また、令和5年度農業農村整備関係予算政府案については、農林水産省の担当官より情報提供いただくことといたしました。

会員をはじめ多数の皆様のご参加をお待ちしています。

記

- 開催日 令和5年2月22日（水）10時30分～16時55分
- 開催方法 Web会議システム（Zoom）を使ってオンラインで開催
- プログラム

講演区分	時間	講師	講演内容・講師所属
開会挨拶	10:30～10:40		奥田 透（全国農村振興技術連盟委員長） 平松 和昭（(公社) 農業農村工学会会長）
1. 講演	10:40～12:00	岡本 裕也	「農業農村における情報通信環境整備について」 農林水産省農村振興局整備部 地域整備課 農村整備調査官
(昼食・休憩)	12:00～13:00		
2. 講演	13:00～14:00	中西 雄大	「農業現場でのローカル 5G 活用事例」 ㈱NTT アグリテクノロジー
(休憩)	14:00～14:05		
3. 講演	14:05～15:05	齋藤 透	「LPWA を活用した情報通信環境整備について」 ㈱インターネットイニシアティブ プロダクト本部長 兼 IoT ビジネス事業部 副事業部長
(休憩)	15:05～15:10		
4. 講演	15:10～16:10	中村 武宏	「2030 年代に向けた通信社会と技術」 ㈱NTT ドコモ R&D 戦略部 チーフテクノロジーアーキテクト
(休憩)	16:10～16:15		
5. 講演	16:15～16:55	鈴木 光明	「令和5年度農業農村整備関係予算政府案の概要」 農林水産省農村振興局設計課 技術調査官

4. 参加費 4,000円（参加費はすべて振込となります）

5. 申込方法

- ・各地方連盟で取りまとめのうえ、別紙様式（エクセル）にて全国農村振興技術連盟にお申込み下さい。
- ・個人でお申し込みされる会員の方は、全国農村振興技術連盟まで直接お申込み下さい。
- ・お申込みはいずれも、所属、氏名、E-mail アドレス、支払方法（事後振込を希望するか）を明記のうえ、下記 E-mail アドレス宛にメールにてお願いします。

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4 **全国農村振興技術連盟**

Tel:03-3434-5407 Fax:03-3578-7176

E-mail:kensyu@n-renmei.jp

・E-mail アドレスは WEB フォーラム参加に必要な招待メールを送付する必要がありますので必ずご記入ください。

6. 申込締切 令和5年2月8日（水）

7. 参加費の振込方法

- ・参加費は、お申し込み後、令和5年2月17日（金）までに、下記銀行口座にお振込みください。振込手数料は参加者のご負担となります。

みずほ銀行 新橋中央支店 （普）1050316 全国農村振興技術連盟

- ・支払い手続きの都合で、事前振込が困難な場合は申込書の事後支払希望欄に○をつけて下さい。個人会員の方は、メールでお申し込みの際、事後支払希望と記載してください。
- ・個人で振り込みをされる場合は、ご本人の氏名の前に「TF」（セミナーの略称）を付記してください。振込人の名称変更ができない場合は、付記しなくても結構です。

8. CPDの取得

本フォーラムは、農業農村工学会技術者継続教育機構の会員のCPD単位にカウントされます（認定プログラム申請中）。継続教育会員番号をお持ちの方は申込書にご記入ください。他団体のCPD取得につきましては、参加証明書を発行いたします。

(別紙)

オンライン研修への参加のご留意点

◆ Zoom を使って開催します

Zoom は、オンラインで会議やセミナーを実施するためのアプリで、フォーラム参加者がパソコンやスマートフォンにダウンロードして使います。パソコンを使う場合は、アプリをダウンロードしなくても WEB サイトから参加できます。詳しい参加方法は、申し込み後に招待メールをお送りしてお知らせいたします。

◆ 機材と環境

インターネット接続のできるパソコン、スマートフォン等が必要です。パソコンにカメラはなくてもかまいませんが、マイク・スピーカーは必要です。

Zoom が使える主なパソコンのオペレーティングシステム (OS) やブラウザについては、次のとおりです。ご不明な方は連盟までお問い合わせください。

OS: Windows11 (Ver.5.9.0 以降)、10 (S モードを除く)、8、8.1、7
macOS X、macOS 10.10 以降

ブラウザ Windows: Edge12+、Chrome30+
Mac: Safari7+、Chrome30+

◆ セキュリティー等の問題から所属機関の機材で参加できない場合

私用のパソコン、スマートフォンを使ってご参加ください。